

●工事状況

全フロアでの撤去工事が完了し、今月より内装工事が始まりました。地下1階から順に区画壁LGSを組んでいき、撤去されて広々となった空間から新しい部屋の仕様へと姿を変えていきます、また内装工事へ移行する前段階として、各フロア一斉清掃を実施しました。

新たに参加する業者の方たちを気持ちよく迎え入れるための準備として良い機会となりました。撤去工事から内装工事へと内容は変わっていきませんが、今までと同様に気を引き締めて安全第一に作業を進めてまいります。

代表写真《3号館 3階仕上墨出し状況》



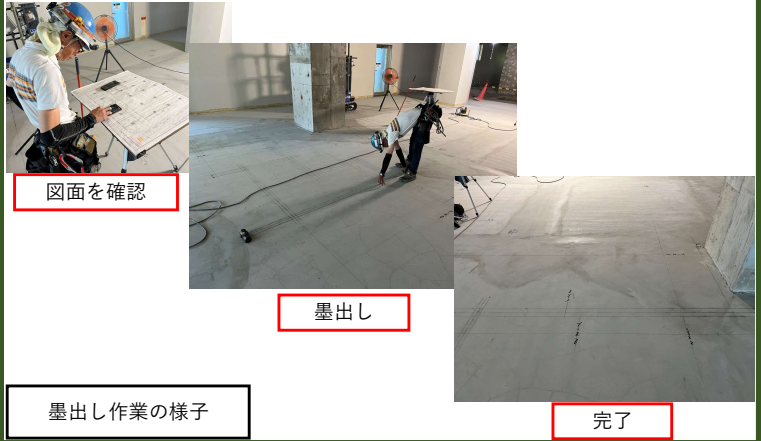
●ヒトワザ！

建物を作る上で、現地に壁の位置や高さ等の位置を出して、それを元に建物を作っていきます。そこで登場するのが「墨出し」という作業で、墨出し専門の職人さんにて行います。

元々は図面上で「平面」だった情報を、建物としては「立体」として作らなければならない、設計図・平面詳細図・建具図等多岐にわたる図面を理解し、現地に正確に位置を出す必要があります。

墨出しが正確なことは、正確な位置や高さをもった建物の建設に必要な不可欠で有り、建物の品質に関わる非常に重要な工程です。

内装仕上げの墨出しについて…



●工程

	令和6年	工事進捗率	11.3%
	9月	10月	
左官工事	2階・3階・4階・5階 躯体・床補修	6階・7階・8階・9階 躯体・床補修	
内装工事	B1階 区画壁LGS	1階・2階・3階 区画壁LGS	
設備工事	B1階 壁内配線・配管	B1階・1階・2階 壁内配線・配管	

●GLOBAL CAFE 《文化》

9月になりまだ暑い日が続くこともありますが、徐々に秋への移り変わりを感じますね。敬老の日や秋分の日といった祝日があり、日本の伝統的な行事の一つのお月見があることを知りました。お月見と聞くと、ミャンマーにもお月見の文化があり、満月の夜に私の家族や友人と楽しく過ごしたことを思い出します。

日本に敬老の日があるように、ミャンマーにはティ・ティン・ジョツという敬老の祭りがあります。時期は異なりますが高齢者への敬意や感謝を表すことは同じです。ミャンマー人は両親、祖父母、教師や先輩に敬意を払い、その教えに従います。日本もミャンマーも仏教が浸透しているので、国が違いますが文化的は繋がっていると思います。



ティ・ティン・ジョツ祭り